

## 2.1 世界のファクトチェック活動

### ①国際ファクトチェック・ネットワーク (IFCN)

#### (1)概観

国際ファクトチェックネットワーク (IFCN= International Fact-Checking Network) は、世界各地のファクトチェック団体の活動支援等を目的として 2015 年に設立された。アメリカのジャーナリズム研究機関ポインター研究所 (Poynter Institute) を拠点とし、ディレクターとスタッフは同研究所の職員である。

2020 年の新型コロナウイルス感染症のパンデミックに際しては各国のファクトチェック団体による記事の集約・公開、各団体への助成金支給を行うなど、ファクトチェックの世界的なセンタ

ーとして機能している。(※1)

#### (2)活動

IFCN はファクトチェックの質的向上を目指し、主に以下の活動を行っている。

- ・ファクトチェックの綱領、ガイドラインの策定
- ・ファクトチェック団体からの加盟申請 (綱領への署名申請) の審査、加盟登録
- ・ワークショップや国際会議開催
- ・ファクトチェックに関する教育、トレーニング
- ・助成、法的サポート等の支援
- ・ウェブサイト等での情報発信

2016 年 9 月に制定された IFCN ファクトチェック綱領 (Code of Principles) では、「非党派性・公正性」「情報源の透明性」「財源・組織の透明性」「方法論の透明性」「明確で誠実な訂正」の 5 原則を定めている(※2 及び第 1 章第 1 節参照)。

#### ▼IFCN ロゴマーク



※1  
The CoronaVirusFacts Alliance  
[<https://www.poynter.org/coronavirusfactsalliance/>]

※2  
IFCN fact-checkers' code of principles  
[<https://www.poynter.org/ifcn-fact-checkers-code-of-principles/>]  
Code of Principles 日本語訳 (FIJ)  
[<https://fij.info/introduction/principles>]  
Code of Principles ウェブサイト  
[<https://ifcncodeofprinciples.poynter.org/>]

IFCN 加盟団体 (Signatories = 綱領署名団体) として世界各国の 100 を超える数の団体が登録されている(※3)。

IFCN の主催による国際会議「グローバルファクト」(Global Fact-Checking Summit) が 2014 年から毎年開催されている。2020 年の第 7 回大会は新型コロナウイルス感染症パンデミック下でオンラインで開催となり、一部のセッションがインターネットで公開されている。(※4)

広く一般向けのファクトチェック普及活動として、4 月 2 日(エイプリル・フールの翌日) を国際ファクトチェックデーと定め、イベントや情報発信を行っている。その一環として、ファクトチェックを平易に解説するコミック、フェイクニュースを見分けるクイズサイト等を公開した。(※5)

### (3)組織

IFCN の諮問委員会 (advisory board) は、世界各地域の加盟団体出身の 11 名と、加盟団体に属さない 4 名までのメンバーで構成される。11 名には 6 つの地域 (アフリカ、アジア、ヨーロッパ、中近東・北アフリカ、ラテンアメリカ、北アメリカ) から少なくとも各 1 名を含む。委員会は IFCN ディレクターの選出、予算の承認などを行うほか、加盟申請団体の承認について各地域ごとに複数名指名された外部評価者 (External assessors) による勧告を受けて判断を下す。(※6)

### (4)資金

ポインター研究所が公開する同所への 50,000 ドル以上の寄付者リスト (2021 年 2 月更新版) には、保守系・リベラル系の著名財団、Facebook や Google といった企業が名を連ねる。(※7)

※3  
Verified signatories of the IFCN code of principles  
[<https://ifcncodeofprinciples.poynter.org/signatories>]

※4  
Global Fact 7 Archives  
[<https://www.poynter.org/tag/global-fact-7/>]

※5  
International Fact-Checking Day  
{<https://www.poynter.org/tag/international-fact-checking-day/>}  
コミックの日本語版  
{<https://fij.info/introduction/comic>}  
FAKE NEWS TRIVIA QUIZ  
{<https://factcheckingday.com/quiz>}

※6  
Bylaws of the International Fact-Checking Network  
[<https://drive.google.com/file/d/1DG3-HGKeqQpMKwoh6wSjL2i0fH6xysj6/view>]

※7  
Largest funders of Poynter(more than \$50,000 for 2020 or 2021/last updated in February 2021)  
[<https://www.poynter.org/major-funders/>]  
Charles Koch Foundation, Democracy Fund, Environmental Defense Fund, Facebook, Foundation to Promote Open Society, Gill Foundation, Google News Initiative, Institute for War and Peace Reporting, John S. and James L. Knight Foundation, Lumina Foundation, MacArthur Foundation, Miami Foundation, National Endowment for Democracy, Newmark Philanthropies, Newton & Rochelle Becker Charitable Trust, Omidyar Network | Luminare, Rita Allen Foundation, Robert R. McCormick Foundation

## ②ファースト・ドラフト (First Draft)

### (1)概観

ファースト・ドラフト (First Draft) は 2015 年、グーグルや調査報道団体 Bellingcat など 9 つの企業・団体によって非営利の組織として設立された。有害な情報から社会を守ることをミッションとし、そのために必要な知識、ツール等の社会への提供を活動内容とする。提供先は政府機関を含む全ての人々とする一方、超党派の組織として運営と編集の独立性の保持を宣言し、政府機関との情報共有のポリシーをウェブサイトで公表している。(※1)

### (2)活動

多様なコラボレーションによる下記の活動を行っている。

・ジャーナリストのネットワークとの協力による情報の調査と検証

・パートナーとの協力による研究プロジェクトおよび教育プログラム開発

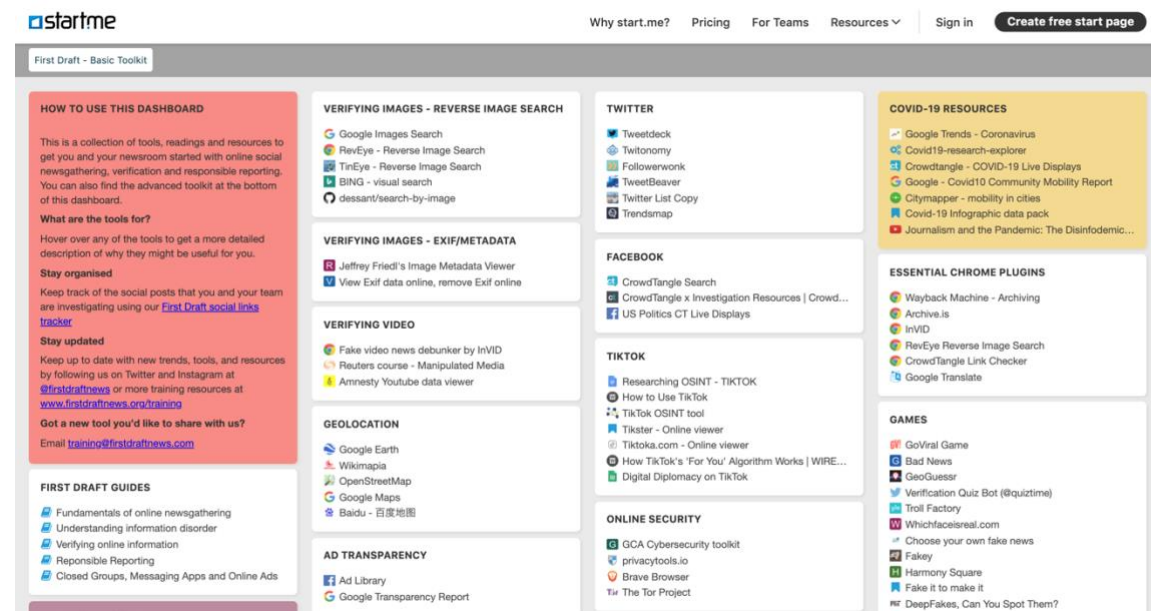
・オンライン上の情報について発信者と受信者がより多くの情報に基づいた判断を下すためのデジタルツールの共有(※2)

※1

Our Mission / History / Statement of Independence / Government Policy  
[<https://firstdraftnews.org/about/>]

※2

First Draft - Basic Toolkit - start.me  
[<https://start.me/p/vjv80b/first-draft-basic-toolkit>]  
下記画像は画面イメージ。



2020年の新型コロナウイルス感染症パンデミックとアメリカ大統領選挙に際し、以下の一般向けの情報提供サイトとトレーニングコースを公開した。(※3)

・ **Vaccine Insights Hub**

新型コロナウイルスワクチンに関する情報とその分析、動画教材等のリソースを集積したページ

・ **SMS course to prepare for US election misinformation**

オンラインの誤情報から自身と社会を守るためのノウハウをテキストメッセージで提供する2週間の無料トレーニングコース  
(英語版・スペイン語版)

・ **US 2020 Dashboard: Live insights on information disorder**

大統領選に関する関連する SNS 投稿やウェブ上の各種情報、誤情報に関する解説、情報の検証に関するトレーニングツール等を集積したダッシュボード

**(3)組織**

First Draft は現在、イギリスの保証有限責任会社 (company limited by guarantee) として本社をロンドンに置く。

アメリカでは非営利公益法人 (501(c)(3)団体) として、ニューヨーク市立大学 Craig Newmark ジャーナリズム大学院を拠点に活動する。

また、アジア太平洋地域をフォローするためにオーストラリアのシドニーにも事務所を開設している。

**(4)資金**

2020年の資金提供団体として示された14団体のうちIFCNへの資金提供団体と共通または同系統の団体が8つ含まれる。(※4)

※3

Vaccine Insights Hub

[<https://firstdraftnews.org/vaccineinsights/>]

SMS course to prepare for US election misinformation

[<https://firstdraftnews.org/articles/course-training-us-election-misinformation/>]

US 2020 Dashboard: Live insights on information disorder

[<https://firstdraftnews.org/dashboard-insights/>]

※4

Funding Organizations

[<https://firstdraftnews.org/about/>]

Bernard and Anne Spitzer Charitable Trust, Craig Newmark Philanthropies, Democracy Fund, Facebook Journalism Project, Ford Foundation, Google News Initiative, John S. and James L. Knight Foundation, The Klarman Family Foundation, Media Democracy Fund, The Newton and Rochelle Becker Charitable Trust, Rita Allen Foundation, Swiss Democracy Fund Open Society Foundations, Wellcome Trust